



20三第整発第133号

平成20年10月20日

国土交通省道路局長 殿

東京都三宅島三宅村長 平野 祐康



今後の道路行政についての意見・提案の提出について

平成20年9月19日付、国道企第37号にて依頼のありました標記の件につきまして、下記の資料のとおり回答いたしますので、よろしくお願いいたします。

記

1 添付資料

様式① ①道路行政全般について改善すべき点、要望や提案など

様式② ②－1 地域の現状と抱える課題

様式③ ②－2 地域の目指すべき将来像

様式④ ③道路施策の重点事項（代表事例、期待する効果や評価等）

今後の道路行政についての意見・提案

①道路行政全般について改善すべき点、要望や提案など

様式 ①

東京都三宅村

道路は、地方の生活を支える最も重要な社会基盤として、地域経済・社会活動や交流を促進する上で、その必要性は益々大きくなっております。

離島である三宅村においては、人や物の移動のすべてを自動車交通に依存している状況にあります。

本村の道路は、離島特有の地形に合わせた道路の整備をしていることから、道路整備事業の補助対象にならないこともあることから、実態とその必要性を認識していただき、地方の道路整備事業が遅れることなく着実に推進されるように、補助対象について見直しをしていただくよう要望いたします。

今後の道路行政についての意見・提案

②-1 地域の現状と抱える課題

様式 ②

東京都三宅村

○現状

三宅村では噴火災害からの復興のため、観光産業を基軸とした様々な政策をたて実施しておりますが、東京へ連絡する港湾施設へのアクセス、定時制の確保、また観光施設への観光客の輸送路確保は観光産業の発展になくてはならないものです。

○課題

三宅村では、住民生活の向上は観光産業による地域経済の発展を願い、緊急度や優先度の高い路線から限られた財源の中で道路整備事業の推進を図ってきているところですが、充分な整備には程遠い状況です。

また、度重なる噴火災害を経験している三宅村にとって、緊急時における住民の避難路確保は島民の日常生活の安心を図るうえでも必要であり、道路整備事業は最重要課題の一つである。

三宅村は、海流・火山など自然の厳しさや地球のダイナミズムを肌で感じることができるなど島特有の豊かな、そして時には厳しい自然条件を生かし、産業を振興させ、地域経済の活性化を図り、若者が定住する活力ある調和の取れた村づくり「人と自然にやさしい豊かなむら」を推進する。

今後の道路行政についての意見・提案

③道路施策の重点事項（代表事例、期待する効果や評価等）

様式 ④

東京都三宅村

○重点事項 ・地域活力の向上	○代表事例 ・観光施設への道路整備	○期待する効果や評価等 ・観光施設の有効利用による住民生活の向上や、観光産業による地域経済の発展	○その他
・避難道路の整備	・噴火災害に強い村づくり	・住民の日常生活の安心と安全	